

コメント by MK 2024/9/30 理研形研究会

概念的

- 原子核の回転とは、集団運動の一種。
- 一体分布で記述できない物理の典型例。
- 特に「遅い自由度」である場合、散乱過程を通して回転軸を定数とみなせるのが便利。
- 回転以外の遅い自由度はあるのか？例：巨大双極子共鳴、クラスタ²⁰Ne、プロレート・オブレート重合

実用的

- 低エネルギーは基本的に断面積を観測。
- 高エネルギーはフロー等の分布を議論。
- それぞれを参考にした新しい物理量は？
- 例：高Eで断面積測る、低Eで粒子分布測る

